

五十音

北原白秋

あめんぼあか

水馬赤いな。ア、イ、ウ、エ、オ。

うき も こえび

浮藻に子蝦もおよいでる。

かき も きり き

柿の木、栗の木。力、キ、ク、ケ、コ。

きつつき
啄木鳥こつこつ、枯れけやき。

ささげ す
大角豆に醋をかけ、サ、シ、ス、セ、ソ。

うおあさせ
その魚浅瀬で刺しました。

た
立ちましょ、喇叭で、タ、チ、ツ、テ、ト。

た
トテトテタツタと飛び立つた。

なめくじ
蛞蝓のろのろ、ナ、ニ、ヌ、ネ、ノ。

なんど
納戸にぬめつて、なにねばる。

鳩はとぽつぽ、ほろほろハ、ヒ、フ、ヘ、ホ。

日向ひなたのお部屋へやにや笛ふえを吹ふく。

蜩牛まいまい、螺旋卷ねじまき、マ、ミ、ム、メ、モ。

梅うめの實み落ちても見みもしまい。

燒栗やきぐり、ゆで栗くり。ヤ、イ、ユ、エ、ヨ。

山田やまだに灯ひのつく宵よいの家いえ。

雷鳥らいちょうは寒さむかる、ラ、リ、ル、レ、ロ。

蓮花れんげが咲さむいたら、瑠璃るりの鳥とり。

わい、わい、わつしよい。ワ、井、ウ、エ、ヲ。

植木屋うえきや、井戸換いどがへ、お祭まつりだ。

『白秋童謡集・第5集(祭の笛)』アルス

北原白秋 著並訳 より
(一部加工しています。)